

# TAC建築士講座 無料オンラインセミナー

一級建築士 設計製図  
合格者のエスキス・図面から学ぶ

# セミナーの内容

1. 合格結果から読み取る「採点のポイント」

2. 合格者のエスキス・復元答案を解説

3. TAC早期講義のご案内

# 1. 合否結果から読み取る 採点のポイント

# 令和6年本試験 採点結果の区分(成績)

**ランクⅠ** :26.6%

「知識及び技能」を有するもの

**ランクⅡ** :1.5%

「知識及び技能」が不足しているもの

**ランクⅢ** :23.9%

「知識及び技能」が著しく不足しているもの

**ランクⅣ** :48.0%

設計条件及び要求図書に対する  
重大な不適合に該当するもの

# 令和6年本試験 採点のポイント

## ※設計条件・要求図書等に対する重大な不適合

- ①「要求図面のうち1面以上欠けるもの」、  
「面積表が完成されていないもの」又は  
「計画の要点等が完成されていないもの」
- ②図面相互の重大な不整合(上下階の不整合、階段の欠落等)
- ③次の要求室・施設等のいずれかが計画されていないもの

製図室、研究室、会議室、ラウンジ、ゴミ保管庫、講堂、教室、図書室、カフェ、  
事務室、防災備蓄倉庫、受水槽室、消火ポンプ室、エレベーター、PS・EPS、  
屋上庭園、車椅子使用者用駐車場

- ④法令の重大な不適合等、その他設計条件を著しく逸脱しているもの

# 令和6年本試験 採点結果の区分(成績)

## 受験者の答案の解答状況

ランクⅢ及びランクⅣに該当するものが多く、具体的には以下のようなものを挙げることができる。

### ●設計条件に関する基礎的な不適合

➡「**階段の不成立**」、「**要求室・施設等の特記事項の不適合**」等

### ●法令への重大な不適合

➡「**道路高さ制限**」、  
「**延焼のおそれのある部分(延焼ライン)の明示と防火設備の設置**」等

# 令和6年本試験 採点のポイント

## (1) 空間構成

- ①建築物の配置・外構計画、②ゾーニング・動線計画、
- ③要求室等の計画、④建築物の立体構成等

## (2) 建築計画

- ①建築を学ぶうえで、参考(教材)となるような建築物の計画
- ②学生や教職員の多様性への配慮及びユニバーサルデザインに配慮した計画
- ③学生間の交流や学生と教員の交流の場に配慮した計画

## (3) 構造計画

- ①基礎免震構造の特性を踏まえた計画
- ②講堂の構造計画

計画の要点の  
設問と同じ

## (4) 設備計画

- ①学生や教職員の帰宅困難者の一時滞在に配慮した計画
- ②屋上に設置する設備機器等の計画

## 2. 合格者のエスキス 復元答案から学ぶ

# 合格者Tさん 復元図面①



# 合格者Tさん 本試験当日エスキス①

一級建築士試験「設計製図」の試験  
下書用紙

The image shows a page of architectural sketches on graph paper. On the left side, there are several small diagrams and tables. One table is titled '算分表 (1-5F)' and contains numerical data. Below it, there are some small diagrams and notes. The main part of the page is filled with larger sketches, including floor plans and sections, with various annotations and dimensions. At the bottom right, there are several calculations and notes.

算分表 (1-5F)

|   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 5 | Y | 4 | 2 | 1 | 3 | 1 |
| 5 | Y | 4 | 2 | 1 | 3 | 1 |
| 5 | Y | 4 | 2 | 1 | 3 | 1 |

当日のタイムマネジメント

- ①読み取り 30分
- ②エスキス左側 65分
- ③1/400、中間チェック 65分 (2h 40)
- ④計画の要点 60分
- ⑤作図 150分
- ⑥最終チェック 20分

# 合格者 本試験当日エスキス①

一級建築士試験「設計製図」の試験  
下書用紙

**【各階の階高を検討するためのスケッチ】**

講義録は2層分を考慮して上部PC梁を想定

空の鉛直方向のケース方式（天井カトド型）を想定

無柱大空間にするため、上部PC梁を想定

実積が大開口とかなど、天井PC梁方式（床置き）を想定

階段の最低差

階段は1階3mを想定

講義8 講義録より抜粋

**当日のタイムマネジメント**

|               |             |
|---------------|-------------|
| ①読み取り         | 30分         |
| ②エスキス左側       | 65分         |
| ③1/400、中間チェック | 65分 (2h 40) |
| ④計画の要点        | 60分         |
| ⑤作図           | 150分        |
| ⑥最終チェック       | 20分         |

# 合格者Tさん 復元答案①

(TAC) 無断転写・複製を禁じます。

TAC 建築士講座

令和6年 一級建築士試験「設計製図の試験」 答案用紙Ⅱ 計画の要点等

本試験復元

要求図面では表せない建築物の計画上の要点等について、次の①～⑥を具体的に記述又は図示する。(フリーハンドでもよい)

- (1) 施設の機能構成、配置・動線計画等について、次の①～④の観点から配慮したこと
- この建築物が学生にとって建築を学ぶうえで、参考となるような工夫(建築物の教材化)： 既設庇屋根に設置した風雨戸の上部に吃掛けを計画し、朝まで開放的開放感と通風が期待できる開放的な空間を確保することで、学生が自由に活動できるような空間を確保した。
  - セキユリテイへの配慮： 学生が教職員が利用する建物の一部である、自由に開放した開放感と通風が期待できる空間を確保した。既設の窓枠に防犯ガラスを設置し、1階に設置した等脚屋根が、既設の窓枠を確保して学生が自由に活動できる空間に配慮した。
  - 学生や教職員の多様性への配慮及びユニバーサルデザイン： 各階にバリアフリートイレを確保するとともに、学生が教職員の多様性への配慮として、専科利用専用設備を既設の窓枠に設置して利用できるように、専科利用専用設備の設置に配慮するとともに、既設の窓枠に防犯ガラスを設置し、学生が自由に活動できる空間に配慮した。
  - 学生間の交流や学生と教員の交流の場： 多目的な学生交流の場として、学生が自由に活動できる空間を確保し、学生が自由に活動できる空間に配慮した。

(2) 基礎免震構造の外周部のクリアランスの考え及び安全性について、考慮したこと(断面詳細等を【イメージ図等記入欄】に記入し、考慮したことを図中に示す)

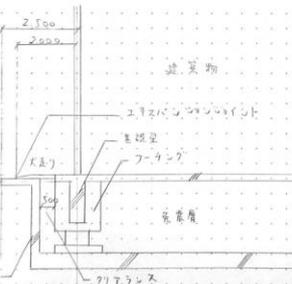
【イメージ図等記入欄】

・免震層の水平位置を300mmとし、構造上、500mmのクリアランスを確保

・建築物の外周に木造り免震層を計画し、軒高300mm以内で500mmの水平移動に対応できるように2次元コンクリート基礎を設計

・屋外階段

・建築物の水平移動を考慮し、建築物から250mm以内で屋外階段を設置し、計画した。



(3) 講堂の天井等落下防止対策について考慮したこと

講堂は天井高3.4mを計画したため、網張り天井を設置した。天井高3.4m以上部分には、網張り天井を設置し、網張り天井を設置し、天井高3.4m以上部分には、網張り天井を設置し、網張り天井を設置した。

(4) 学生・教職員の帰宅困難者の一時滞在に必要な給排水衛生設備、その他計画について配慮したこと

給排水衛生設備： 受水積水を1階に計画し、災害時に水運が止まった場合でも、給水及びトイレ等の排水に支障をなくように配慮した。

その他： 災害時の学生・教職員の一時滞在場所として、講堂を開放する計画とした。防災備蓄倉庫を講堂に隣接した位置に計画し、災害時に長期間を確保できるように配慮した。

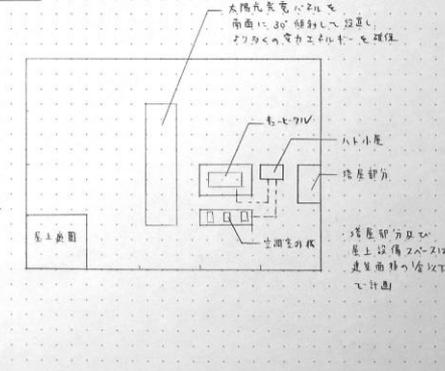
(5) 講堂に採用した空調方式と、採用した理由及び配慮したこと

| 採用した空調方式       | 定速セントラルパナセオ方式  |
|----------------|--|
| 採用した理由及び配慮したこと | 講堂は気候が変化する間断的な使用となるため、講堂に隣接した位置に専用の空調設備を計画し、気候を制御できるように、講堂を開放し、省エネルギー的に優れたセントラルパナセオ方式を採用し、居住性が快適な空間となるように配慮した。 |

(6) 屋上等に設置する次の①～④の設備の配置と、その配置とした理由など計画において考慮したこと

- ①～④の配置部分の平面図やイラスト等を全て【イメージ図等記入欄】に記入し、考慮したことを図中に示す。なお、①～④に記述した内容やその他工夫した点を合わせて記入してもよい。
- ①太陽光パネル、②キュービクル、③設備配管取出口(はと小扉)、④空調室外機等

【イメージ図等記入欄】



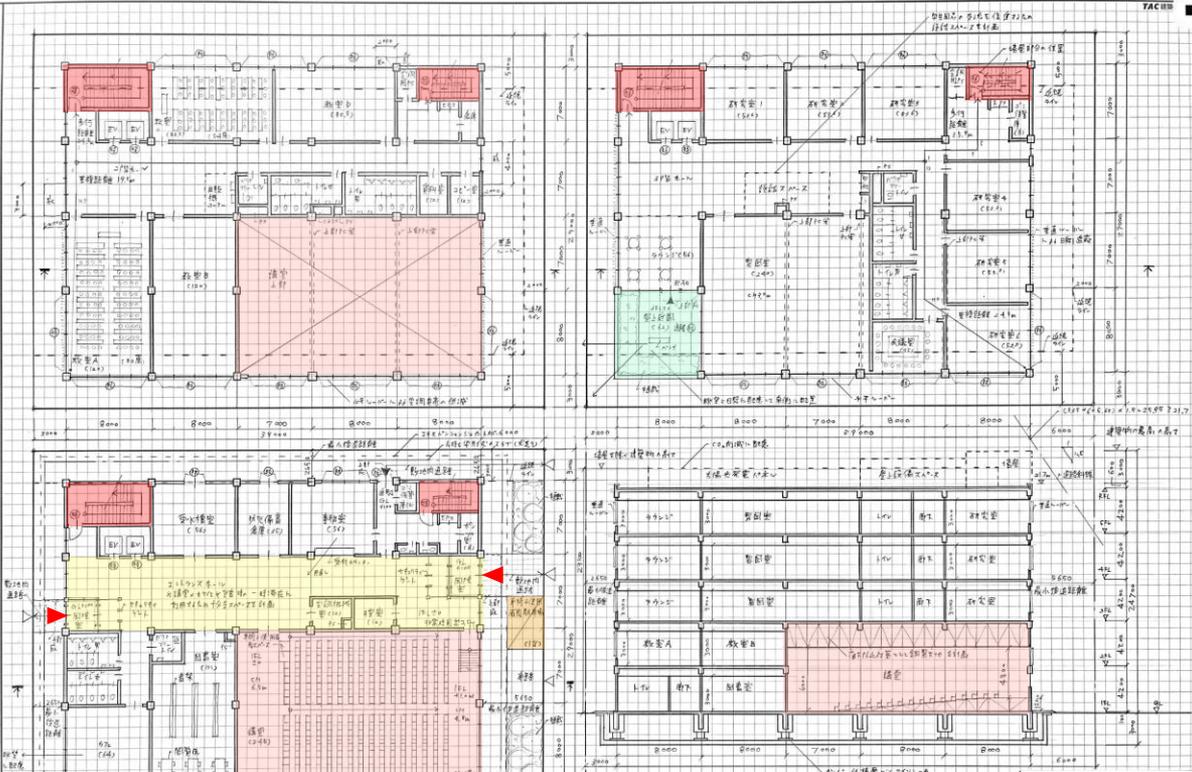
Tさん 復元答案

|    |          |
|----|----------|
| 校名 | 記述完成時間   |
| 氏名 | / 時間 〇〇分 |

# 合格者Kさん 復元図面②

級建築士設計製図

共通答案用紙



① 5階建て

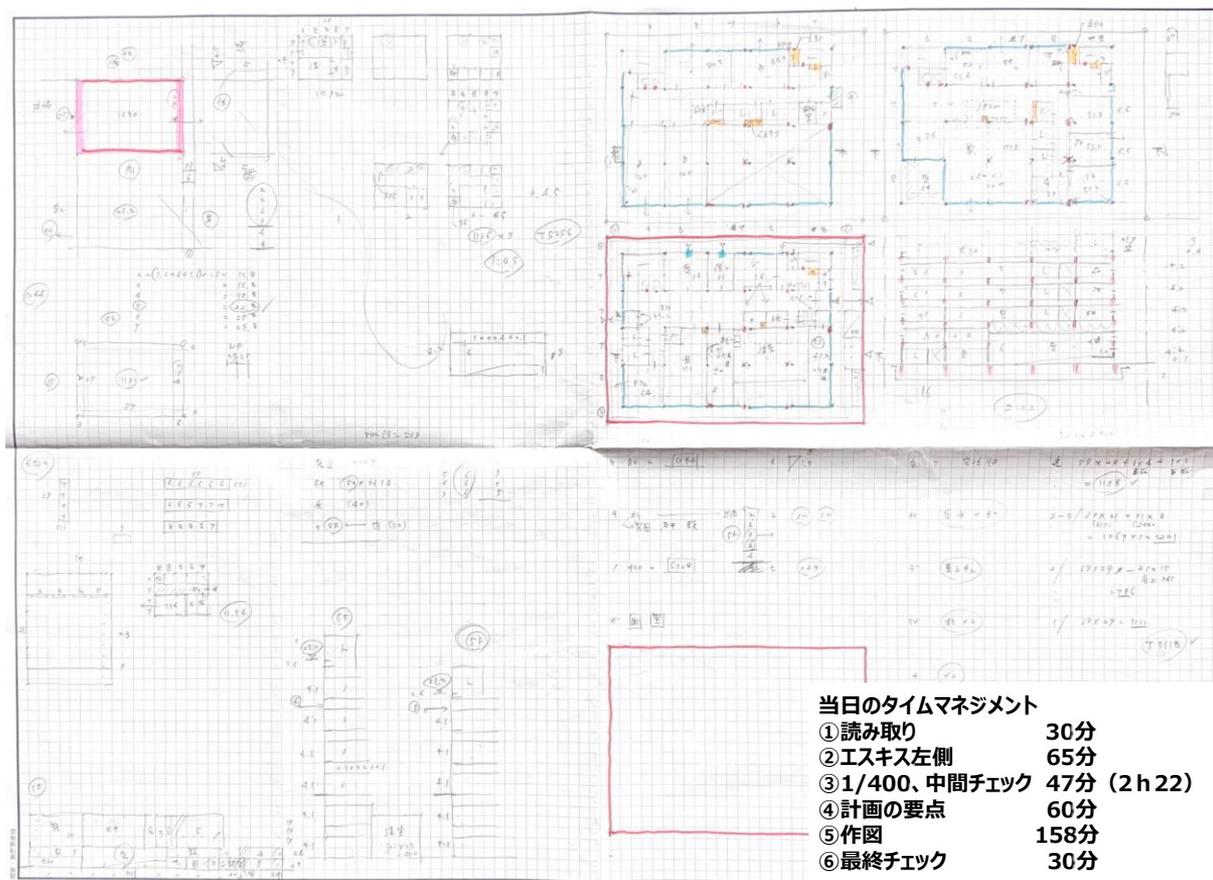
② 講堂1階、2層

Kさん 復元図面

|      |                              |                                |                           |
|------|------------------------------|--------------------------------|---------------------------|
| 建屋面積 | 29 × 29 × 4 = 3332㎡ (建築面積)   | 118.4 × 16 × 10 = 1904㎡ (建築面積) | 16 × 10 = 160㎡ (建築面積)     |
| 延床面積 | 29 × 29 × 5 = 4204.5㎡ (建築面積) | 118.4 × 16 × 10 = 1904㎡ (建築面積) | 16 × 10 × 2 = 320㎡ (建築面積) |
| 1階   | 29 × 29 = 841㎡               | 118.4 × 16 = 1894.4㎡           | 16 × 10 = 160㎡            |

|       |    |   |  |       |
|-------|----|---|--|-------|
| プラン完成 | 時間 | 分 |  | 一級建築士 |
| 内容完成  | 時間 | 分 |  |       |

# 合格者Kさん 本試験当日エスキス②



# 合格者Kさん 復元答案②

(TAC) 無断複製・複製を禁じます。

TAC 建築士試験

令和6年一級建築士試験 設計製図の試験

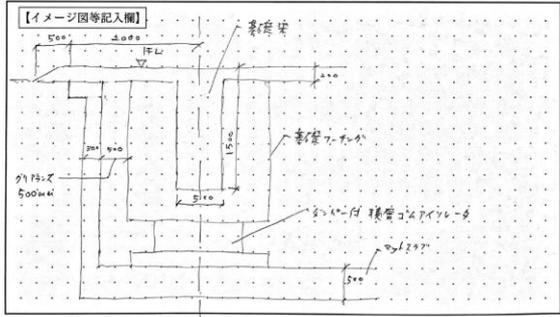
答案用紙Ⅱ 計画の要点等

本試験復元

要求図面では表せない建築物の計画上の要点について、次の(1)~(6)を具体的に記述又は図示する。(フリップでもよい)  
(1) 施設の機能構成、配置・動線計画等について、次の①~④の観点から配慮したこと

- ① この建築物が学生にとって建築を学ぶうえで、参考となるような工夫(建築物の素材材):  
アプローチを真鍮板の両側の白側と真鍮板の緑側、コンクリートで造り出すことで、景観計画が考慮されるように配慮した。また、真鍮板の緑側が歩道となるように配慮した。
- ② セキュリティへの配慮: 西側と真鍮板の緑側、真鍮板の白側にセキュリティを配慮して、学生や教職員の出入り管理が容易になるように配慮した。また、真鍮板の白側には、防犯カメラを設置して管理事務所とのモニター管理が容易になるように配慮した。
- ③ 学生や教職員の多様性への配慮及びユニバーサルデザイン: 真鍮板の白側を利用して、廊下やエレベーターホールなどで、学生や教職員の出入り管理が容易になるように配慮した。また、真鍮板の白側には、防犯カメラを設置して管理事務所とのモニター管理が容易になるように配慮した。
- ④ 学生間の交流や学生と教員の交流の場: 真鍮板の白側、エレベーターホール、廊下などを計画することで、学生間の交流や学生と教員の交流の場を確保した。また、真鍮板の白側には、防犯カメラを設置して管理事務所とのモニター管理が容易になるように配慮した。

(2) 基礎免震構造の外周部のクリアランスの考え及び安全性について、考慮したこと(断面詳細等(イメージ図等記入欄)に記入し、考慮したことを図中に示す)



(3) 講堂の天井等落下防止対策について考慮したこと

講堂の天井等落下防止対策について考慮したこと  
講堂の天井等落下防止対策について考慮したこと  
講堂の天井等落下防止対策について考慮したこと

(4) 学生・教職員の帰宅困難者の一時滞在に必要な給排水衛生設備、その他計画について配慮したこと

給排水衛生設備: 空室時は、温水槽の水を、一時滞在室や使用フロアに供給する利用フロア計画と対応。  
その他: エントランスホールと講堂を一時滞在スペースとして設置することで、空室時に一時滞在が容易に配慮した。

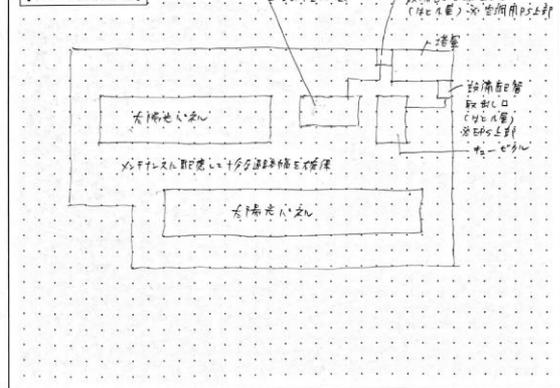
(5) 講堂に採用した空調方式と、採用した理由及び配慮したこと

採用した空調方式: 空気調和システム(ファンレス)の採用(天井埋込型)を採用した理由及び配慮したこと: 講堂は、多人数の空間であり、空気調和システム(ファンレス)の採用(天井埋込型)を採用した理由及び配慮したこと: 講堂は、多人数の空間であり、空気調和システム(ファンレス)の採用(天井埋込型)を採用した理由及び配慮したこと

(6) 屋上等に設置する次の①~④の設備の配置と、その配置とした理由など計画において考慮したこと

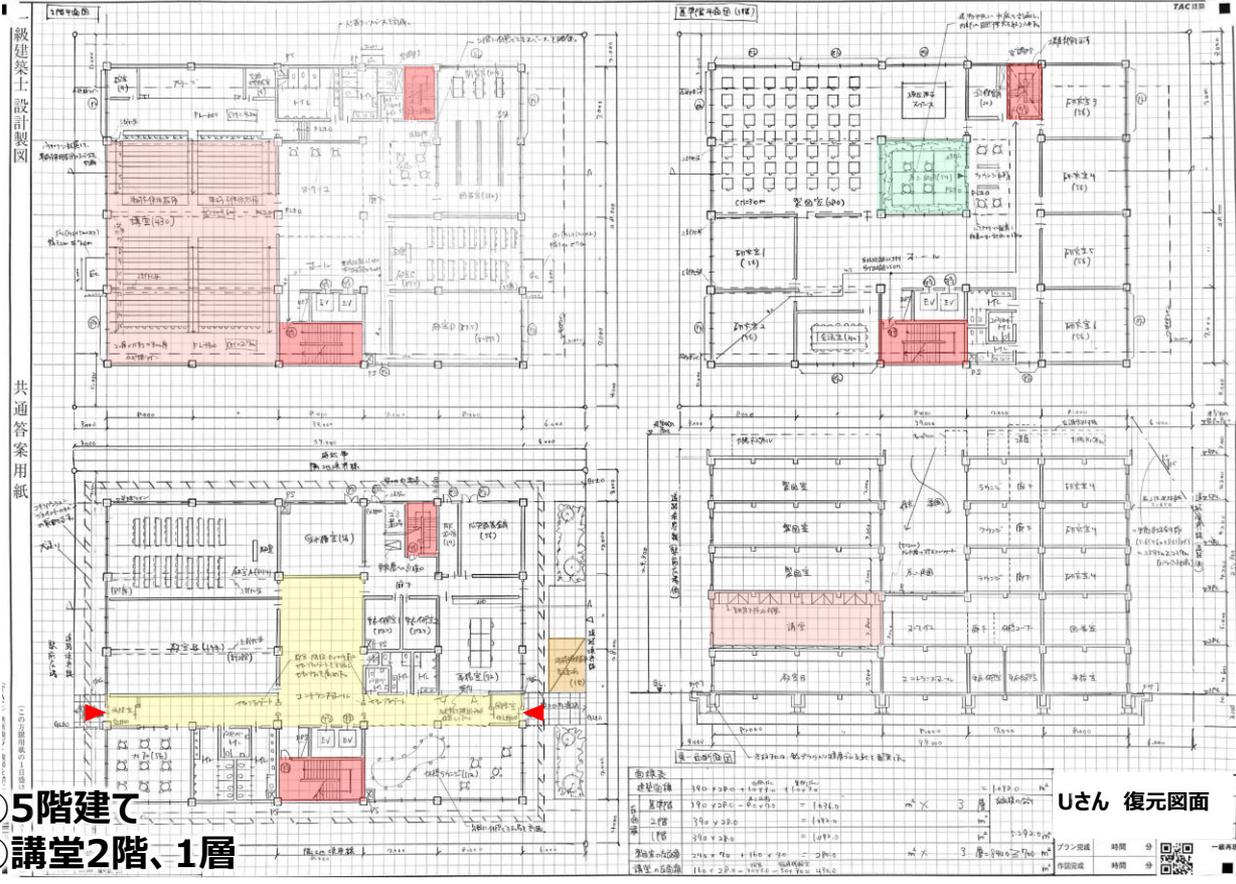
①~④の配置が分かる平面図やイラスト等を全て(イメージ図等記入欄)に記入し、考慮したことを図中に示す。なお、(1)~(5)に記述した内容やその他工夫した点を合わせて記入してよい。

- ①太陽光パネル、②キュービクル、③設備配管取出口(はと小櫃)、④空調室外機等



|                         |    |          |
|-------------------------|----|----------|
| 設計製図(本)科目 令和6年度本試験 第三答案 | 氏名 | Kさん 復元答案 |
| 試験時間                    | 開始 | 終了       |

# 合格者Uさん 復元図面③



# 合格者Uさん 本試験当日エスキス③

Handwritten architectural sketches and calculations on graph paper. The left side shows mathematical derivations and a small grid diagram. The right side shows detailed floor plans with room layouts, furniture, and annotations in blue, red, and purple ink.

**当日のタイムマネジメント**

|               |             |
|---------------|-------------|
| ①読み取り         | 20分         |
| ②エスキス左側       | 52分         |
| ③1/400、中間チェック | 64分 (2h 16) |
| ④計画の要点        | 64分         |
| ⑤作図           | 170分        |
| ⑥最終チェック       | 20分         |

# 合格者Uさん 復元答案③

令和6年 一級建築士試験「設計製図の試験」 答案用紙Ⅱ 計画の要点等

要求図面では表せない建築物の計画上の要点等について、次の①~④を具体的に記述又は図示する。(フリーハンドでもよい)

(1) 施設の機能構成、配置・動線計画等について、次の①~④の観点から配座したことを

① この建築物が学生にとって建築を学ぶうえで、参考となるような工夫(建築物の教材):

① ② ③ ④

② セキュリティへの配慮:

② ③ ④

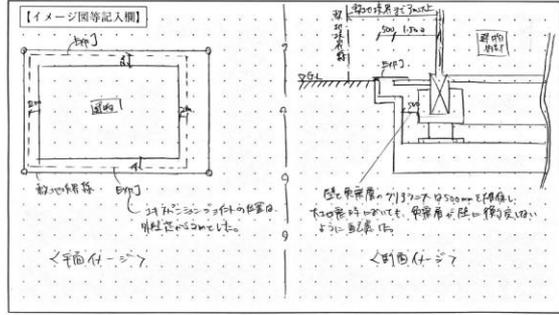
③ 学生や教職員の多様性への配慮及びユニバーサルデザイン:

③ ④

④ 学生間の交流や学生と教職員の交流の場:

④

(2) 基礎免震構造の外周部のクリアランスの考え方及び安全性について、考慮したこと(断面詳細等を【イメージ図等記入欄】に記入し、考慮したことを図中に示す。)



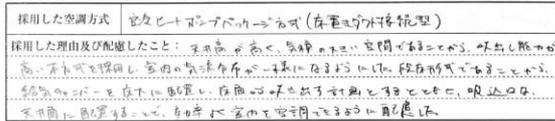
(3) 講堂の天井落下防止対策について考慮したこと

③

(4) 学生・教職員の帰宅困難者の一時滞在に必要な給排水衛生設備、その他計画について配座したことを

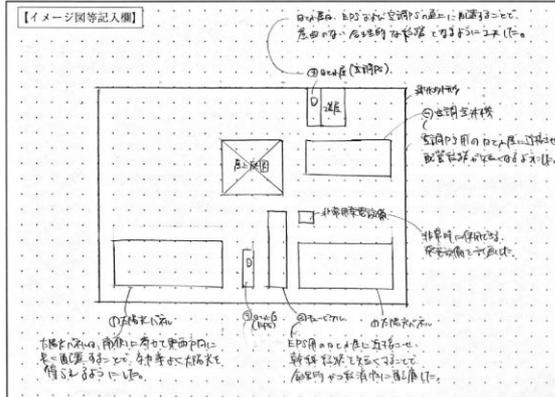
④

(5) 講堂に採用した空調方式と、採用した理由及び配座したこと



(6) 屋上等に設置する次の①~④の設備の配置と、その配置とした理由など計画において考慮したこと

①太陽光パネル、②キュービクル、③設備配管取出口(はと小屋)、④空調室外機等



|                        |    |          |      |
|------------------------|----|----------|------|
| 一級建築士試験 令和6年年度本試験 復元答案 | 氏名 | Uさん 復元答案 | 完成時刻 |
| 時間                     | 分  |          |      |

# 合格者Uさん 復元答案③

令和6年

要求図面では表せない建築物の計画上の要点等について、次の①~④を具体的に記述又は図示する。(フリーハンドでもよい)

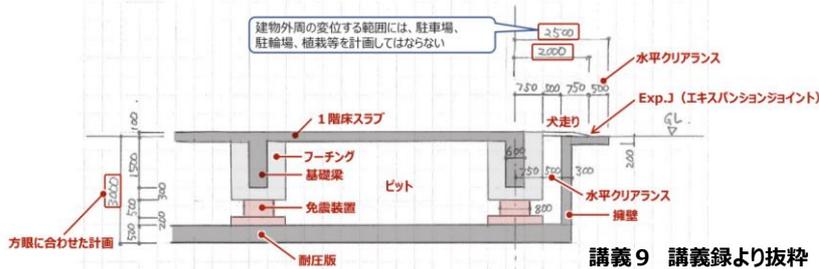
(1) 施設の機能構成、配置・動線計画等について、次の①~④の観点から配意したこと

① この建築物が学生にとって建築を学ぶうえで、参考となるような工夫(建築物の教材性)：

② ③ ④ (略)

(4) 学生・教職員・帰宅困難者の一時滞在に必要な給排水衛生設備、その他計画について配意したこと

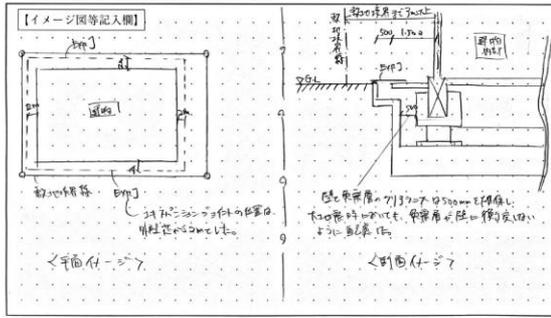
給排水衛生設備： ① ② ③ ④ (略)



方眼に合わせた計画

講義9 講義録より抜粋

答案用紙Ⅱ 計画の要点等



(3) 講堂の天井等落下防止対策について考慮したこと

① ② ③ ④ (略)

用した理由及び配意したこと

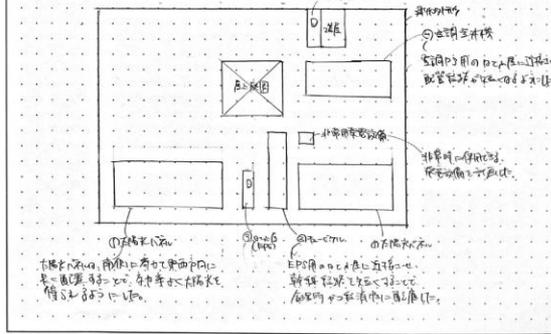
① プレキャスト形式 (床面が水平な形式)

② ③ ④ (略)

⑤ 設備の配置と、その配置とした理由など計画において考慮したこと

⑥ ⑦ ⑧ (略)

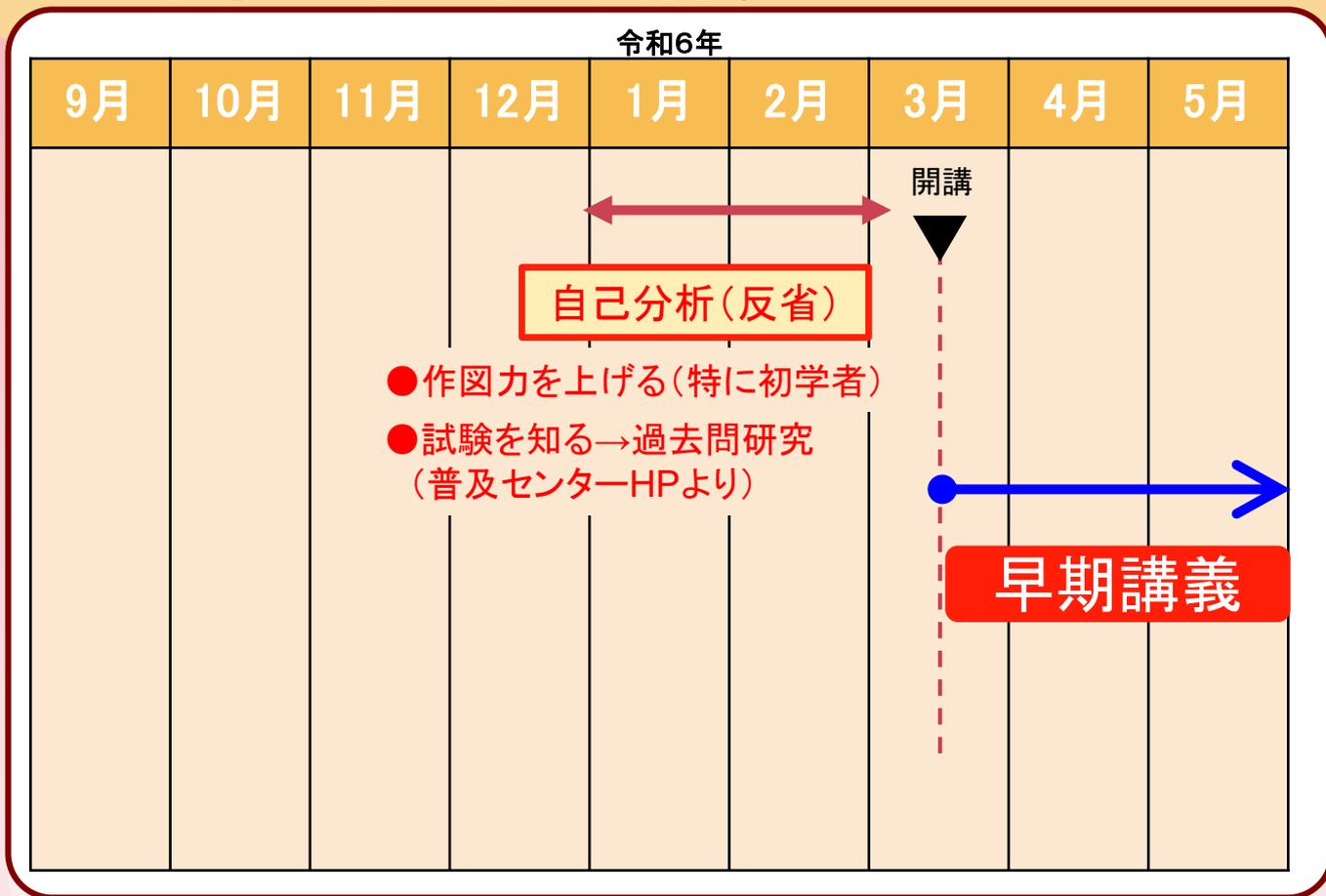
⑨ ⑩ (略)



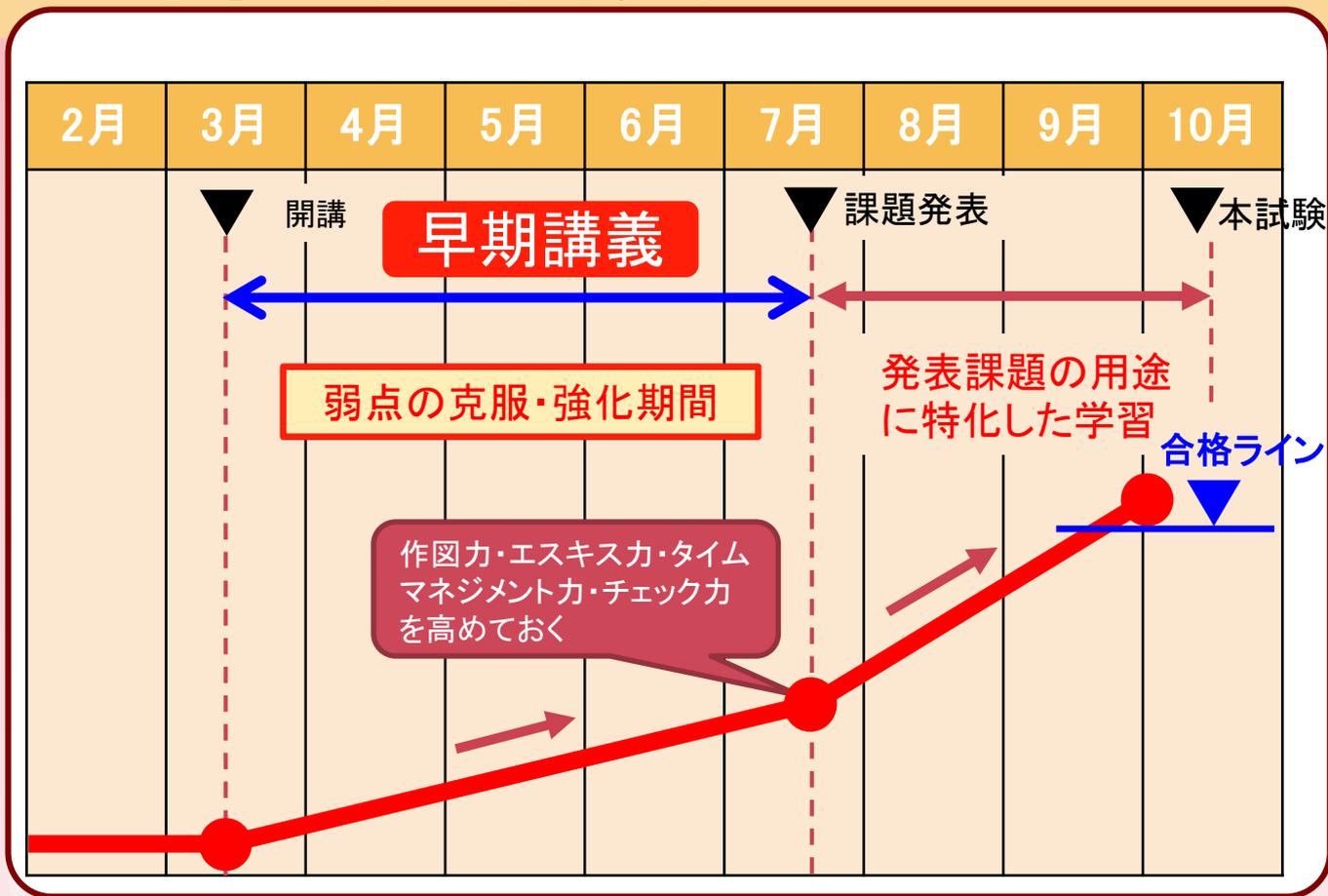
|                  |            |      |    |          |
|------------------|------------|------|----|----------|
| 一般社団法人 資格の学校 TAC | 令和6年 第1次試験 | 復元答案 | 氏名 | Uさん 復元答案 |
| 時間               | 分          |      |    |          |

## 3. TAC早期講義のご案内

# 令和7年 早期講義までにやること



# 令和7年 課題発表までにやること



# 3. TAC早期講義のご案内

## ▶学習イメージ



|     |        |     |   |
|-----|--------|-----|---|
| 課題数 | 早期講義   | 課題数 | 3課題 (基礎課題) + 9課題 (本課題) + 6課題 (宿題課題) ※未定   |
|     | 設計製図講義 | 課題数 | 1課題 (作図練習課題) + 9課題 (本課題) + 5課題 (応用課題) ※未定 |

厳選した課題を繰り返し解く「課題の完全消化」の学習

## 3. TAC早期講義のご案内

### 総合設計製図本科生 概要

- 早期講義(3月～7月)  
様々な用途のTACオリジナル課題により「基礎力」、  
「本試験対応力」を身に付けます。
- 設計製図講義(課題発表後8月～10月)  
発表された用途に特化したTACオリジナル課題により  
「実践的な学習」を行います。

※早期講義第1回目でも、作図の学習を行います。  
初めて設計製図試験を受験される方もご安心下さい。  
(ただし、作図練習は開講前に自分で一通り学習しておくことを強くお勧めします)

# 3. TAC早期講義のご案内

■ 教室講座：講義時間9:30～19:00(休憩1時間含む)

昨年からの変更点：講義時間を1時間延長

## [早期講義 日程表]

|      | 仙台校     | 新宿校     | 池袋校     | 渋谷校     | 八重洲校    | 立川校     | 町田校     | 横浜校     | 日吉校<br>新規開講 | 大宮校<br>新規開講 | 名古屋校    | 梅田校     | なんば校    | 福岡校     | Web<br>視聴開始日 |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------------|-------------|---------|---------|---------|---------|--------------|
| 講義1  | 4/5(土)  | 3/16(日) | 3/23(日) | 3/29(土) | 3/23(日) | 4/13(日) | 3/23(日) | 3/29(土) | 3/30(日)     | 3/30(日)     | 3/29(土) | 3/23(日) | 3/30(日) | 3/29(土) | 3/21(金)      |
| 講義2  | 4/19(土) | 3/23(日) | 3/30(日) | 4/5(土)  | 3/30(日) | 4/20(日) | 3/30(日) | 4/5(土)  | 4/6(日)      | 4/6(日)      | 4/5(土)  | 3/30(日) | 4/6(日)  | 4/5(土)  | 3/28(金)      |
| 講義3  | 4/26(土) | 3/30(日) | 4/6(日)  | 4/12(土) | 4/6(日)  | 4/27(日) | 4/6(日)  | 4/12(土) | 4/13(日)     | 4/13(日)     | 4/12(土) | 4/6(日)  | 4/13(日) | 4/12(土) | 4/4(金)       |
| 講義4  | 5/10(土) | 4/13(日) | 4/20(日) | 4/26(土) | 4/20(日) | 5/11(日) | 4/20(日) | 4/26(土) | 4/27(日)     | 4/27(日)     | 4/26(土) | 4/20(日) | 4/27(日) | 4/26(土) | 4/18(金)      |
| 講義5  | 5/17(土) | 4/20(日) | 4/27(日) | 5/3(土)  | 4/27(日) | 5/18(日) | 4/27(日) | 5/3(土)  | 5/4(日)      | 5/4(日)      | 5/3(土)  | 4/27(日) | 5/4(日)  | 5/10(土) | 4/25(金)      |
| 講義6  | 5/24(土) | 4/27(日) | 5/4(日)  | 5/10(土) | 5/4(日)  | 5/25(日) | 5/4(日)  | 5/10(土) | 5/11(日)     | 5/11(日)     | 5/10(土) | 5/4(日)  | 5/11(日) | 5/17(土) | 5/2(金)       |
| 講義7  | 5/31(土) | 5/11(日) | 5/18(日) | 5/24(土) | 5/18(日) | 6/1(日)  | 5/18(日) | 5/24(土) | 5/25(日)     | 5/25(日)     | 5/24(土) | 5/18(日) | 5/25(日) | 5/24(土) | 5/16(金)      |
| 講義8  | 6/7(土)  | 5/25(日) | 5/25(日) | 5/31(土) | 5/25(日) | 6/8(日)  | 5/25(日) | 5/31(土) | 6/1(日)      | 6/1(日)      | 5/31(土) | 5/25(日) | 6/1(日)  | 5/31(土) | 5/30(金)      |
| 講義9  | 6/14(土) | 6/1(日)  | 6/1(日)  | 6/7(土)  | 6/1(日)  | 6/15(日) | 6/1(日)  | 6/7(土)  | 6/8(日)      | 6/8(日)      | 6/7(土)  | 6/1(日)  | 6/8(日)  | 6/7(土)  | 6/6(金)       |
| 講義10 | 6/21(土) | 6/15(日) | 6/15(日) | 6/21(土) | 6/15(日) | 6/22(日) | 6/15(日) | 6/21(土) | 6/22(日)     | 6/22(日)     | 6/21(土) | 6/15(日) | 6/22(日) | 6/21(土) | 6/20(金)      |
| 講義11 | 6/28(土) | 6/22(日) | 6/22(日) | 6/28(土) | 6/22(日) | 6/29(日) | 6/22(日) | 6/28(土) | 6/29(日)     | 6/29(日)     | 6/28(土) | 6/22(日) | 6/29(日) | 6/28(土) | 6/27(金)      |
| 講義12 | 7/5(土)  | 6/29(日) | 6/29(日) | 7/5(土)  | 6/29(日) | 7/6(日)  | 6/29(日) | 7/5(土)  | 7/6(日)      | 7/6(日)      | 7/5(土)  | 6/29(日) | 7/6(日)  | 7/5(土)  | 7/4(金)       |

# 3. TAC早期講義のご案内

## [早期講義 カリキュラム]

※カリキュラムは変更となる場合があります

| 講義 | 課題   | 講義内容(予定)                                |
|----|------|---|
| 1  | 課題1  | ・試験概要 ・法規、構造、設備の基礎知識 ・作図実習              |
| 2  | 課題2  | ・エスキス実習 ・作図実習                           |
| 3  | 課題3  | ・課題実習（講義1、2を踏まえた実習）                     |
| 4  | 課題4  | ・課題実習 ・エスキスの手順解説、答案例の解説                 |
| 5  | 課題5  |   |
| 6  | 課題6  |   |
| 7  | 課題7  | ・課題実習 ・エスキスの手順解説、答案例の解説                 |
| 8  | 課題8  |   |
| 9  | 課題9  |   |
| 10 | 課題10 | ・課題実習 ・エスキスの手順解説、答案例の解説                 |
| 11 | 課題11 | ・ <b>模擬試験</b> による実力確認 ・エスキスの手順解説、答案例の解説 |
| 12 | 課題12 | ・課題実習 ・エスキスの手順解説、答案例の解説                 |

# 3. TAC早期講義のご案内

[早期講義 課題用途ランナップ(予定)]

| ブロック | 講義   | 用途          | タイプ |
|------|------|-------------|-----|
| 1    | 講義1  | コミュニティセンター  | 低層階 |
|      | 講義2  |             | 低層階 |
|      | 講義3  |             | 低層階 |
| 2    | 講義4  | 図書館         | 低層階 |
|      | 講義5  | スポーツ施設(プール) | 低層階 |
|      | 講義6  |             | 低層階 |
| 3    | 講義7  | 集合住宅        | 基準階 |
|      | 講義8  |             | 基準階 |
|      | 講義9  | 高齢者施設       | 基準階 |
| 4    | 講義10 | 子育て系        | 低層階 |
|      | 講義11 |             | 低層階 |
|      | 講義12 |             | 低層階 |

## 3. TAC早期講義のご案内

[学習メディア] ※教室講座とオンラインライブ通信講座は定員制です



### 教室講座

⊕ Webフォロー付



教室にて講師が直接指導！  
受講生10～15名に1名講師がつきます。  
合格へ向かう理想的な環境がここにあります。



### Web通信講座

答案提出がラクになりました！  
〔デジタル添削システム導入〕



Web講義と丁寧な添削指導で対策を進めます。  
オンラインスクーリングや質問メールなど孤立させないフォローもご用意しました。



### オンラインライブ 通信講座 ⊕ Webフォロー付

〔デジタル添削システム導入〕



定員につき  
受付終了

「近くにTACの校舎がない」「Web通信講座だと不安」「講師や仲間と学びたい」そんな方のための学習メディアです。自宅にいながら教室と同じ環境で学習を進めることができます。

※早期講義をWeb通信講座で受講し、  
設計製図講義を教室講座またはオンラインライブ通信講座で受講といった組合せも可

# 3. TAC早期講義のご案内

## [フォロー制度]

### クラス振替出席フォロー

ご都合により出席できない場合、教室講座の他のクラスに出席できます。  
※定員締切クラスは除きます。 ※当日実施した答案の提出はできません。

### Webフォロー

いつでも、どこでも、何度でも繰り返し学習できる利便性抜群の映像学習ツールです。高速再生機能など便利な機能が充実！スマホや専用アプリでの視聴もできます。

※Webフォローの動作環境及び注意事項はTAC WEB SCHOOL (<https://ws.tac-school.co.jp/taiken>)にてご確認ください。



### 質問メール

#### 24時間いつでも質問できる！

疑問が生じた場合は、24時間いつでもメールで質問できる安心のサポートです。返信は3営業日程度を目安に、遅くとも1週間以内に対応いたします。

※一級・二級総合設計製図本科生…15回  
一級・二級設計製図本科生…10回



### オンラインスクーリング

大好評

#### TACは通信生も孤立させません

「ひとりで製図対策を進めるのは不安」「他の人はどのくらいのレベルなの？」等、通信生には色々な不安があると思います。TACでは通信生にも担任制を導入し、課題発表後から2週間に1回程度のペースでオンラインスクーリングを実施します (Zoom)。他の受講生の答案を共有しながら作図やエスキスのポイント、ミスしがちなところを解説し丁寧に課題のフォローアップを図ります。



日程表は  
WEBで公開

【通信生担任】

一級 大屋 喜嗣

二級 内藤 遼馬



### 自習室 予約不要

#### 全国のTACで利用可能！通信生も利用OK！

講義の行われていない教室を自習室として開放しています。当コースの方は受講期間中、全国のTACの教室を自由にご利用いただけます。  
※教室の使用状況によっては自習室として開放できない場合があります。予めご了承ください。



# 3. TAC早期講義のご案内

## ■ 総合設計製図本科生（早期講義12回＋設計製図講義10回）

| コース名      | 講義回数 | 学習メディア  | 通常受講料    | 再受講割引受講料 |
|-----------|------|---|----------|----------|
| 総合設計製図本科生 | 全22回 |  教室講座     | ¥440,000 | ¥308,000 |
|           |      |  Web通信講座  | ¥363,000 | ¥254,100 |

建築士の学習は早期申込がお得！

一級建築士 総合設計製図本科生

**早割** キャンペーン

第3弾 2024年12月1日(日)～2025年2月28日(日)

通常受講料より  
**¥11,000 OFF!**

早期申込で受講料が大幅割引！

通常受講料から11,000円割引  
アンダー25との併用可能(再受講割引との併用不可)

### アンダー25コース (25歳以下の方) P14

通常受講料より **¥22,000 割引!**

対象者：講座お申込み時点で26歳のお誕生日を迎えていない方、または学生の方

### 再受講割引制度 P14

通常受講料より **30% 割引!** (一級)

対象者：過去にTACで一級建築士「総合設計製図本科生」「設計製図本科生」を受講されていた方

# オススメ！ 開講前の事前学習

お申込み後、作図の学習をすぐにスタートできます

(その1) **作図の講義動画**を視聴できます！

○製図用具の使い方

○基礎製図

○作図実演(講義資料:作図手順の資料も付きます)

○超速作図法(1時間39分の驚異的なスピードで完成)

(その2) **作図練習課題**で課題練習ができます！

(その3) **事前作図練習教材**で什器、階段等のパーツ練習ができます！

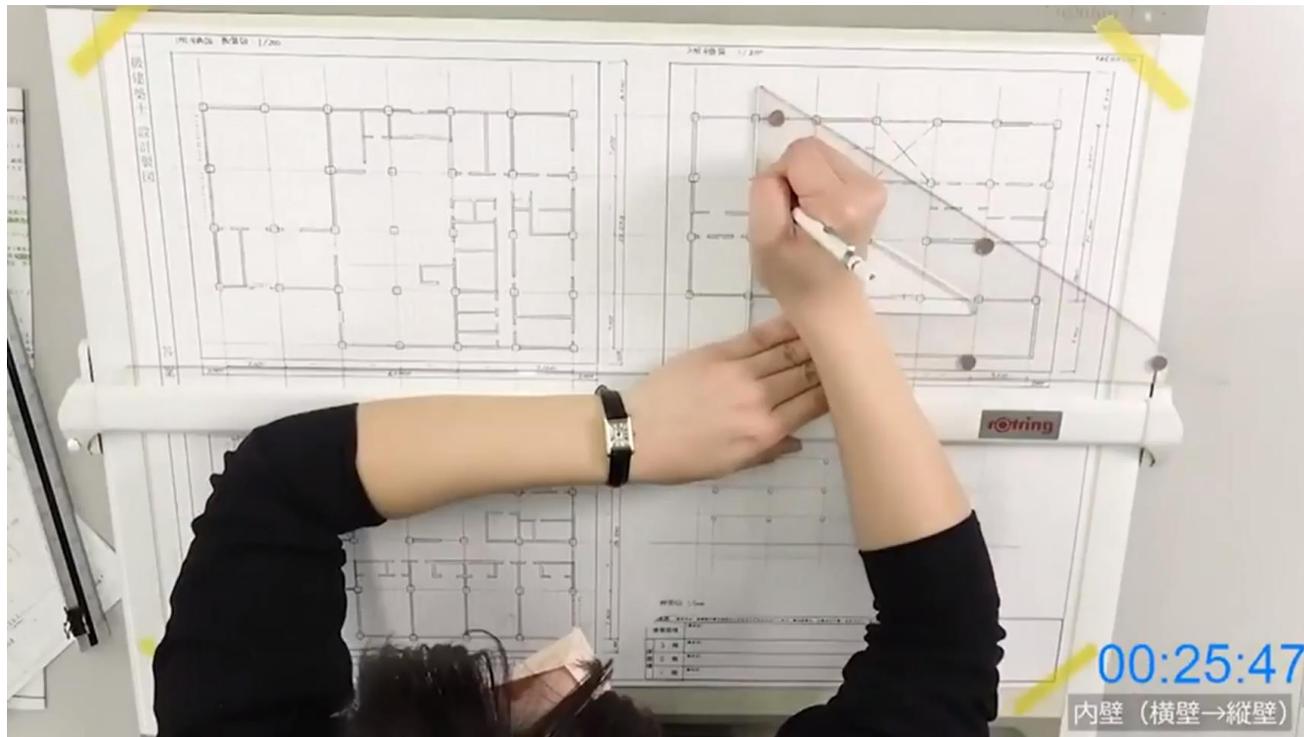
# TACの作図動画

## 作図実演 動画



# TACの作図動画

**超速作図法 動画(1時間39分で完成)**



# TACが選ばれる理由①

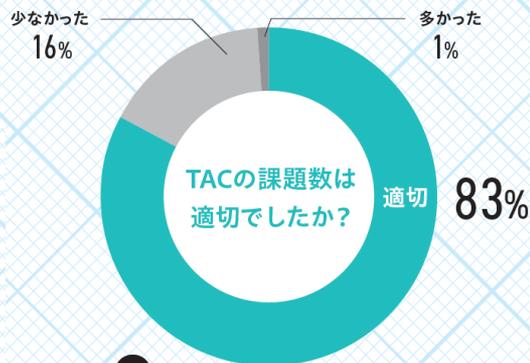
## 適正な量の課題を提供

厳選した課題を繰り返す  
学習で課題を完全消化！



- TACの課題でほぼほぼ出題範囲をカバーできていたと思う(免震、段床、採光、基準階、階数自由など)。コスバがすごくよいと思った。(Oさん)
- 試験前日にはTACの免震の課題を復習し、階数自由の特別課題を一式解いたところだったので、本試験当日は焦ることなく取り組みました。(Hさん)
- TACの課題でやっていない要素はほぼなかったため、課題としてはすごく良かったのだと改めて思った。(Sさん)

2024年に設計製図の試験を受験した  
TAC受講生に聞きました



**8**割以上の受講生が  
「適切」と回答！

※2024年合格目標 一級設計製図本科生  
本試験答案検証ヒアリングアンケート結果より(有効回答数204名)  
※算出した数字の小数点第一位以下を四捨五入して表記しています。

# TACが選ばれる理由②

## 受講料は大手スクールの約50%

過剰な管理にかかるコスト、営業マンにかかるコストをカット

どうしてこんなに低価格なの？

### 1 これが適正な受講料！

TACは建築士のみならず、公認会計士・不動産鑑定士・公務員等、多数の資格を扱っているからこそ、資格指導の受講料の適正な価格を知っています。

### 2 営業マンや広告費などをできるだけ節減！

受講生を募集するための経費が膨大になれば、受講料も高額にせざるを得ません。しかし、これは受講生の望む姿ではありません。適正な価格で、良質な講座を受講できることが、何より受講生の支持を受ける最大の理由であると考えます。

### 3 受講生を管理するための経費は、できるだけ節減！

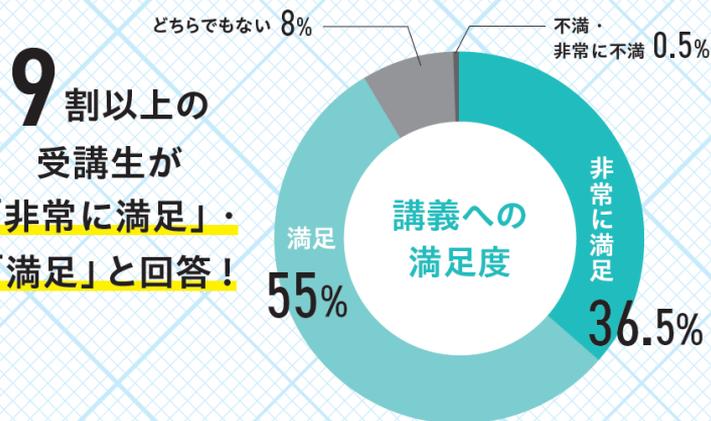
TACでは、受講生の出席促進や学習状況の過剰な管理など、本来の教務に直接関係のないサービスはいたしません。受講生の自主性にまかせ、受講生の管理にかかる経費はできるだけ削減することが受講生にとってのメリットとなります。

○ 受講料の違い (税込) ※当年度課題発表後からのコース(教室講座) ※TAC調べ(2024年11月)

|       | TAC      | 大手スクールA  | 大手スクールB  |
|-------|----------|----------|----------|
| 一級建築士 | 319,000円 | 627,000円 | 550,000円 |
| 二級建築士 | 220,000円 | 495,000円 | 462,000円 |

# TACが選ばれる理由③

## 講義について9割以上の高評価



※2024年合格目標一級設計製図本科生、教室講座受講生の方を対象にアンケートを実施(有効回答数631名、2024年11月30日現在)。

※[5 非常に満足][4 満足][3 どちらともいえない][2 不満][1 非常に不満]の5段階でアンケートを実施。

※当割合は、「上位2段階の回答数」を「有効回答者数」で除して算出しています。また、算出した数字の小数点第一位以下を四捨五入して表記しています。



- 講義は無駄がなく、本当に必要な要点のみに絞られており、解き方・読み方が理解しやすかった。(Aさん)
- 他スクールと比較して、全てにおいて良かったと思えました(講師・講義・添削)。(Hさん)
- こんな先生はみたことがない(いい意味で)。非常に満足。(Sさん)
- WEB生でしたが、動画解説だけでも十分に理解できる内容でした。(Mさん)

# アンケートご協力をお願い

- ウェビナーを退出されますと以下の画面が現れます。  
「続行」ボタンをクリックしてWebアンケートで  
本日のご感想をお聞かせください。

ウェビナーにご参加頂き、ありがとうございます。  
[続行]をクリックして簡単なアンケートにご協力ください。

下記の外部URLアクセスするとzoom.usから離れます  
[https:// docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSesyjtj88cohm6GrD5JJFmV7bweBXHHWYaL5C3t1mwHL4uO9IA/viewform?usp=sf\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSesyjtj88cohm6GrD5JJFmV7bweBXHHWYaL5C3t1mwHL4uO9IA/viewform?usp=sf_link)

本当に続行しますか？

- 入力が完了しますと、ご登録のメールアドレスに、  
本日の参加特典である「入会金免除券コード」が届きます。  
入会金免除券が不要な方もアンケートで  
ご感想をお聞かせください。